



2025年5月19日
株式会社静岡銀行
株式会社名古屋銀行

「共通 KPI(重要業績評価指標)」をアップデート

株式会社静岡銀行（頭取 八木 稔）と株式会社名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）では、地域の持続的な成長の実現に向けた連携施策をより一層加速させるため、「静岡・名古屋アライアンス」で掲げる共通KPIを上方修正しましたので、その概要をお知らせします。

1. 見直しの経緯

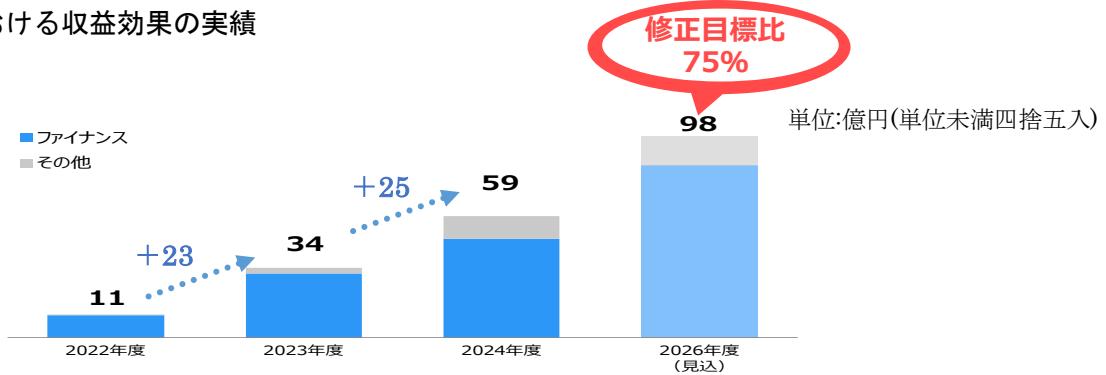
- 両行では、2022年4月に包括業務提携「静岡・名古屋アライアンス」を締結し、自動車産業を中心とする「地域産業の構造変革への対応」を最重要テーマに位置づけ、双方の知見や顧客基盤を活用しながら、お客さまの課題解決に取り組んでいます。
- また、アライアンスの締結にあわせ、共通KPIとして「100億円（5年累計・両行合算）の収益効果」を掲げ、産業変革や事業承継支援、お客さまの資産形成サポートなど、幅広い分野で連携施策を推進し、締結3年目で目標比97%まで進捗することができました。
- 今後も引き続き、さまざまな連携施策を加速させ、お客さまの課題解決を通じた地域産業の活性化を図るとともに、本アライアンスのさらなる発展をめざし、共通KPIを上方修正することとしました。

2. 見直し内容

- 「静岡・名古屋アライアンス」収益効果（5年累計・両行合算）

共通 KPI	変更前	変更後
	100 億円	130 億円

3. アライアンスにおける収益効果の実績



<2024年度までの主な連携施策>

- ・ファイナンス分野における協業 718億円（うち協調融資341億円）
- ・「静岡・名古屋アライアンスファンド」の設立（2023年6月）
- ・自動車産業関連のM&A成立（2024年6月）
- ・「自動車産業カーボンニュートラル実践セミナー」の開催（2025年3月）
- ・静銀ティーエム証券 名古屋本店 預り資産残高56億円
- ・保険商品の共同開発

「そだてる果実（2023年10月）」「じぶん年金（2023年5月）」「つみたて果実（2022年10月）」